

経済産業部

『沖縄の企業を海外へ』

Point

オール沖縄で沖縄企業の海外展開を支援します。

近年、全国でアジアに海外展開する企業が増えている中、沖縄からも「もずく」「黒糖」などが輸出されています。このような県産品の輸出を促進し、企業の海外展開を支援するために、沖縄の支援機関、金融機関、産業界で構成する『沖縄中小企業海外展開支援本部』を平成22年度に設置しました。

本支援本部のメンバーは、各種セミナー・商談会等の取組を行い、沖縄企業の海外展開を支援しています。

今回は、そのうち二つの取組について、御紹介します。

取組1 「海外展開セミナー&相談会」

昨年末、海外展開に関心のある企業を対象に、海外展開のノウハウを学んでもらうための、セミナーや支援施策の説明、そして、個別相談会を開催しました。

セミナーでは、株式会社アジア・メディアプロモーション代表取締役の渡邊竜一氏から、「経済発展とリスクをにらんだ東アジア海外展開のコツとは？」と題し、チャイナリスク



講演する
(株)アジア・メディアプロモーション
渡邊竜一代表取締役

が顕在化した影響から「中国プラスワン」戦略がうたわれていること、「バーリンホウ」とよばれる1980年代生まれの20代若者世代の有望性、中国本土、香港、台湾の嗜好性の違いなど、東アジアへの海外展開のコツについて講演いただきました。

当日参加者のアンケートでは、8割がセミナーについて「役に立った」と回答しており、満足度の高いセミナーとなりました。また、セミナー参加の動機として約半分が「海外展開全般について基礎的な情報収集のため」と回答し、「これからの情報提供がほしい」との要望があったことから、県内企業の海外展開のニーズが高いことが分かりました。



セミナーの様子

取組2 「海外ビジネス チャレンジセミナー」

中小企業の海外展開に際しては、海外における法制度や商慣行の下で知的財産を適切に保護・活用していくことが重要となっていることから、海外知財制度、模倣品・侵害対策、契約ノウハウをテーマに、弁護士知財ネット九州・沖縄地域会から日本・米国・中国の弁護士を講師として招き、全3回のセミナーを開催しました。



チャレンジセミナーの様子

第1回は、「経営に活かす知財の基礎知識」と題し、模倣品対策や海外における新規事業・商品開発の注意点について、第2回は、「海外取引と契約に役立つ法律知識」と題し、米国・中国と日本の契約の違いを意識した契約実務について、第3回は、「巨大中国市場と中国ビジネス法務上の注意点」と題し、中国ビジネスに必要な法律知識、中国知財事情と進出企業が気をつける点についてセミナーを開催しました。